

77"
アロ
ー
ム
77"



R18



エマミアランジュの
ミルクいっパイ♡
虹ヶ咲グローバルファーム

エマ、ミア、ランジュにはある共通点があった。それはミルクが出せちゃうこと♡
そこで3人は虹ヶ咲グローバルファームとして活動することに。
一体どんなことをしてるのかな？
checkしてみよう♡



ショウ・ランジュ

香港からやって来た
ワールドクラスな
お嬢様♡
みんなのコトが大好き♡
えっちなコトも大好き♡
ハリのあるおっぱい
からは濃厚なミルクを
たくさん
だしてくれるよ♡



ミア・テイラー

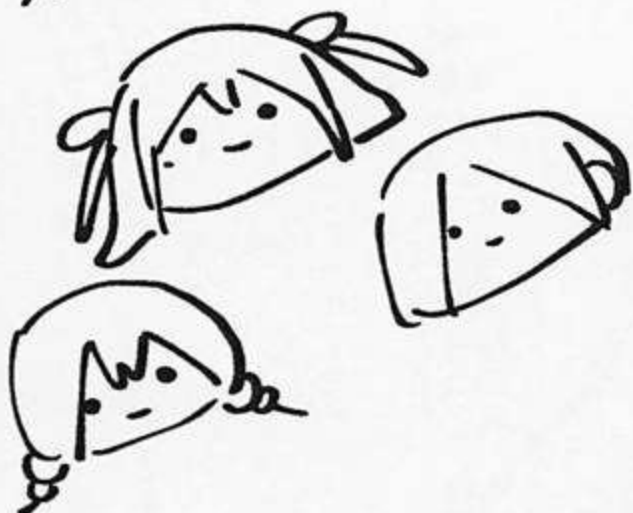
3年生だけど最年少の
1■歳♡
小柄に見えるけど
アメリカ生まれ
だけあって
ムチムチボディ♡
将来有望♡発育中♡
ミルク増量中♡



エマ・ウェルテ

自然溢れるスイスから
やって来た包容力
抜群なお姉さん♡
溢れんばかりの爆乳
おっぱいが大自慢♡
ミルクも
たくさんでるよ♡

注意
ふたなりあほ
都合よく生えたり
消えたりします



「今日もたくさんミルクだしちゃうわよ！」

「あら？丁度いいトコロにミアがいるじゃない♡
ミア！おまんこ借りるわよ♡♡！」

「えっなに…
おおツツ!?♡♡」
「ああん♡♡ミアのナカ気持ちいいわあ♡♡
ランジュのミルクがグングン滾ってきちゃう♡♡」

「あうっ♡ランジュっ♡♡
とっ、止まって…♡♡
あっ♡♡あああっ♡♡」
「きやあ♡♡ミアってばイッちやったのね♡♡
かわいいわあ♡♡ランジュもすぐイクから
待ってちょうだい…♡♡」

「あっ♡♡ランジュもイクわよ!!♡♡
ミア♡♡しっかり受け止めなさい♡♡
そう♡♡ぎゅーっ♡と締め付けてね…♡♡
んっ♡♡♡♡で♡射精ちゃうわ♡♡」

「ちよっ♡♡ランジュ…♡♡♡♡う♡♡
うっ♡♡♡お♡おっ♡♡」

「ああああん♡♡♡♡
ミアのナカに中だしキメるの
最高よ♡♡♡♡♡♡♡♡」

あんなに
気持ちいい
わあ♡♡♡♡







あははははは

「ミアのおちんちん
気持ちいいわあ♡♡
ミアもどう...?ランジュのおまんこ
気持ちいいかしら...♡♡?」

「うん...気持ちいいよ...」

「うふふっ♡♡
そうよね、そうよね♡♡
だってランジュの
カラダなんだからあっ♡♡
当然だわあっ♡♡」

「ランジュちよっと静かにして
集中できないだろ」

「ら、ら...♡♡」



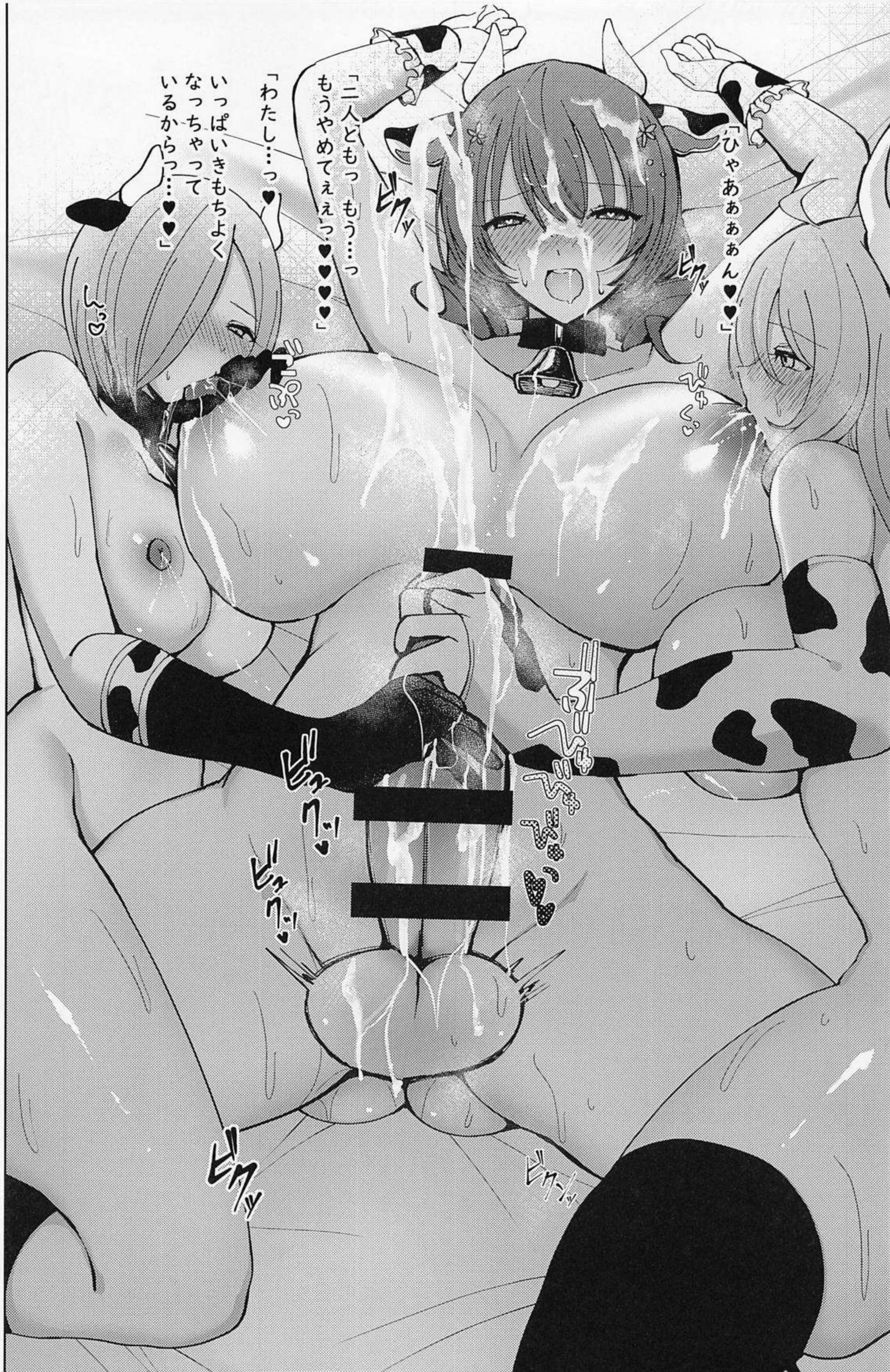
「ふ...♡♡...♡♡」
(ランジュのおまんこ
気持ちよすぎる...
早くイきたくて
腰...振るの止まらない...♡♡)

(あ...♡♡...♡♡)
イ♡♡イ♡♡イ♡♡

イ♡♡イ♡♡イ♡♡

アハハハ

アハハハ



「ひゃああああん♥♥♥」

「二人ともっもう…っ
もうやめてええっ♥♥♥♥♥」

「わたし…っ♥
いっぱいきもちよく
なっちゃって
いるからっ…♥♥」

あーん
あーん
あーん

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ

びしょ



「もう！
ミアちゃん、
ランジュちゃん！
おちんちん出して！！」



ビキッ



「次はわたしが
気持ちよくさせてあげる
番だよ……♡ ん……♡」

「あっ♡エマ♡
そこ♡気持ちいいわあ♡♡」

「んむ……♡ んっ……♡
ここがいいんだねえ……♡
はむ……♡ んっ♡ んっ♡」

「……ね、ねえ
ボクのおちんちんも
ちゃんとしこしこしてよ……」

「あっ……ごめんね
ランジュちゃんのおちんちんに
集中しすぎちゃった
はい、し……し……♡」

(い……
気持ちよさそ……♡)

「あ……う……♡♡」



「ふっふっ お望み通り
入れてあげるわね…♡」

「おおっ♡♡
ランジュちゃんの
おちんちん、すぐ奥まで
届いちゃう♡♡」

「はぁ〜♡エマのおまんこ
ぬくぬくしてるわぁ♡♡
こんなのすぐイッちゃう…♡♡
一緒にイクわよ♡♡エマぁ♡♡」

「あっ♡♡だめだめっ♡♡
いっ♡♡イッちゃう♡♡♡♡♡♡

おっおっ
おっおっ
おっおっ
おっおっ

おっおっ
おっおっ
おっおっ
おっおっ



「ボク、ボクだってエマを
イかせられるんだからね
おらっ♡♡ボクのおちんぽで
イけっ♡♡イけええっ♡♡♡♡」

「ひぐうううっ♡♡
さっきランジュちゃんに
イカされたばかり
なの…♡♡♡♡
次はミアちゃんの
おちんちんで
イっちゃうう♡♡♡♡」

「うおっ♡♡エマのおまんこ
確かにぽかぽかしてる…♡♡
気持ちよすぎるよぉ…♡♡」

「ちんぽもすぐにぽつかぽか♡♡
うるさい！急に歌うな！
ボクのちんぽに集中しろっ♡♡!!!」

「んもっ♡♡♡♡!?!
んもおおおおっ♡♡♡♡」

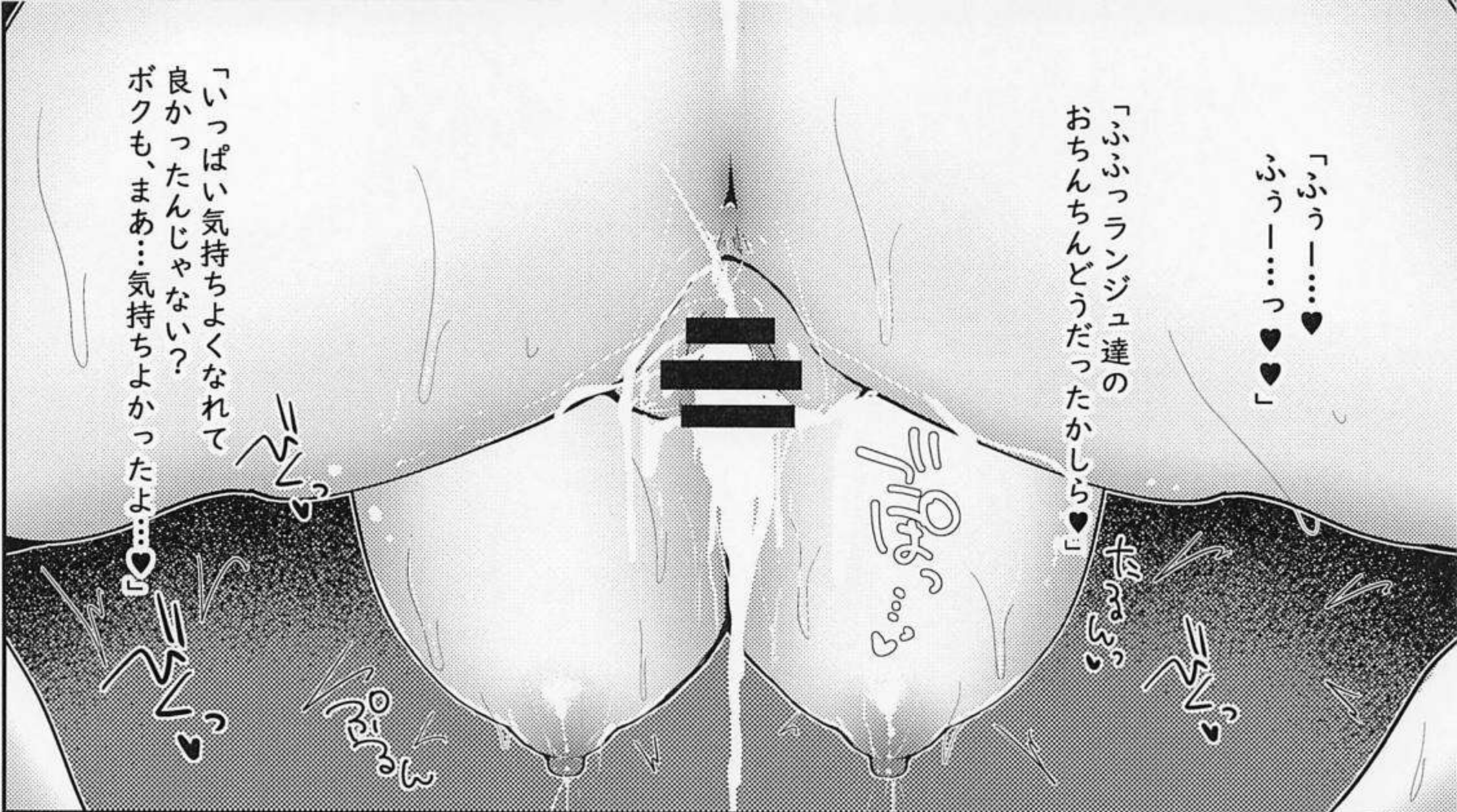
おっおっ
おっおっ
おっおっ
おっおっ

おっおっ
おっおっ

おっおっ
おっおっ

「ふうー…♡
ふうー…♡♡♡」

「ふうっランジュ達の
おちんちんどうだったかしら♡」



「いっぱい気持ちよくなれて
良かったんじゃない？
ポクも、まあ…気持ちよかったよ♡」

「あれれ〜？二人とも
そんな余裕そうにしてもいいのかなあ〜♡
今日はまだわたしのおちんちん入れてないよね〜♡？」

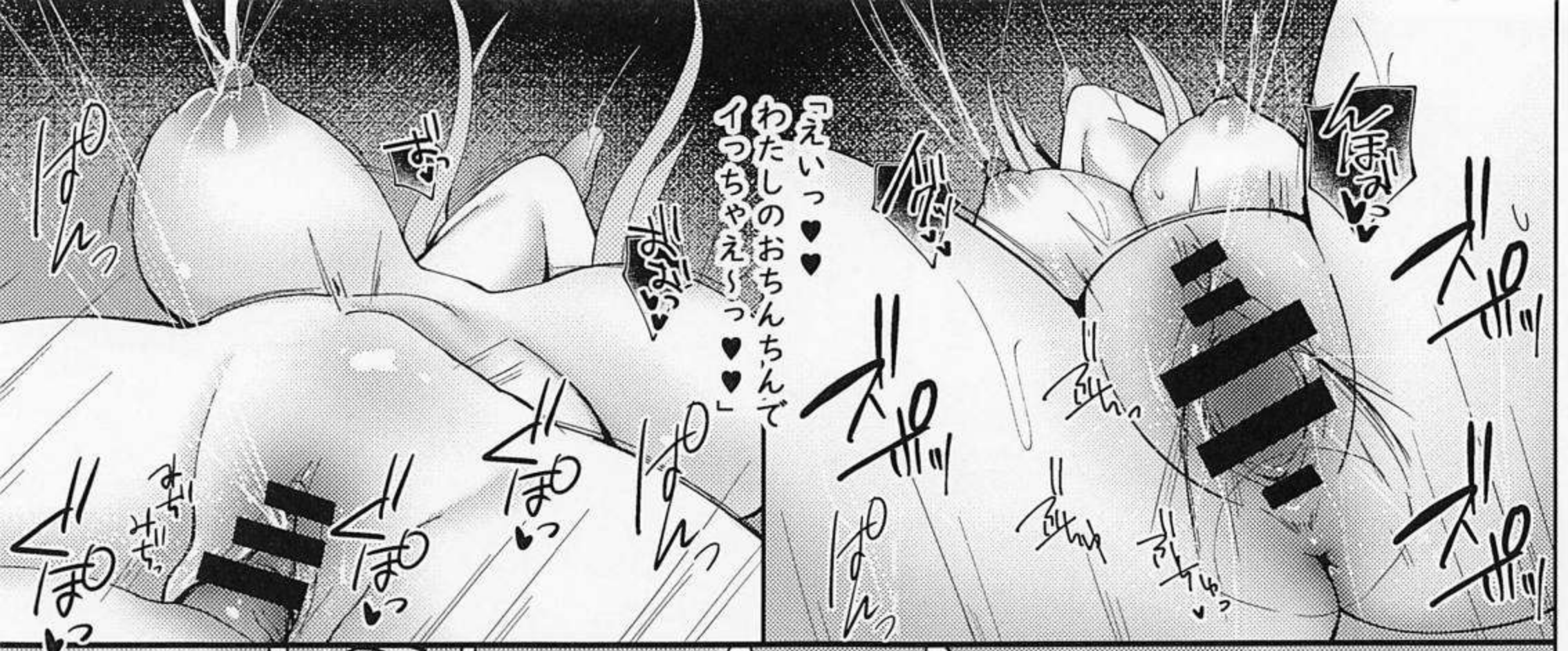
「そ、そんなの入れられちゃったら
おまんこ壊れちゃうわ!!!」

「でも、そうだよ！
ポクはまだ1歳だよ！
エマのおちんちんなんか入らないよ!!」

「も〜二人ともエンリョしないで♡
優しくしてあげるから、ね♡
いいでしょ〜♡？」

「っ…♡」





見えいっ♡♡
わたしのおちんちんで
いつちやえりっ♡♡

わたし達虹ヶ咲グローバルチームは
このように
毎日盛りあつてます♡



いつか皆にもわたし達の
ミルク絞りに来てほしいな♡

ぐわんぐわん

あとがき

お手に取っていただきありがとうございます。
氷雨スイです。
急遽作ることになったこの本ですが
最初はふたなり本にするつもりじゃなかったんですよー
でも作りたいって思ったのがうまく具現化できなかったので
生えました。みんな生えてり。
ふたなりだと話考えやすくなりますね…
また描くかもね～

今回制作期間に余裕がなさすぎて急ぎ足な内容で
ごめんなさい

ではまたー
ミアニーエマニーラン自慰報告お待ちしております



発行 2023.04.16

サークル ちくわソフト 著者 氷雨スイ

twitter@xoxo_hisame

mail suixoxosui@gmail.com

印刷 しまや出版 様

無断転載・複製禁止

この作品はラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会の
二次創作です。



LOVELIVE
NIJIGASAKI
School Idol Club
Fan Book